

キラリ★八代人



野尻写真場 取締役
野尻 雄介さん(鷹辻町)

「私たちが住む自然豊かな八代でたくさん写真を撮ってみたい」と笑顔で話す野尻雄介さん(35)。4月から開催される写真家の世界大会、ワールドフォトグラフィックカップ(WPC)にモノクロ写真を出品し、九州では唯一の2019チームジャパン・リザーブドフォトグラファーに選ばれた。

WPCはコマース、イラストレーション/デジタルアート、ネイチャー、ポートレート、ルポルタージュ/フォトジャーナリズム、ウエディングの6部門に分かれ、各部門3作品と上位3カ国に金・銀・銅のメダルが授与、10位以内の入賞でポイントが一番高かった国にワールドカップが授与される、写真における国別対抗の世界大会だ。

野尻さんは今回、ポートレート作品として八代在住の女性をモデルに、原生林のような緑あふれる五木村の大滝で撮影した。

明治38年から続く写真館の長男と

一瞬一瞬をどう切り取るのかを考えるのが楽しい



▲2019年WPC日本代表
リザーブドフォトグラファー選出作品

して生まれ、写真が身近にあった野尻さんは大学卒業後、23歳で渡米し、カリフォルニア州の写真の大学 Brooks Institute of Photographyで写真家としてゼロから学んだ。「言葉が通じなくても良い写真が撮れると、とても良い表情が返ってきた」とうれしそうに当時のことを振りかえる。カメラのシャッターを切る一瞬一瞬を大切な思い出になるように心がけ、今も写真を撮ったあとの相手の笑顔がモチベーションの一つになっている。

4月8日にはノルウェーで、WPCアワードセレモニーが開催される。二人の写真家として金メダルを取って八代をPRしたい」と話す野尻さんは、相手の喜ぶ顔のために今日もカメラを構え続ける。

先輩社員の声

- 免許の取得費用を会社でバックアップしてもらい、入社4年目で大型免許を取得することができました。新人指導やサポートも丁寧で、未経験の人を受け入れる態勢が整っています。



(ドライバー職・男性・24歳)

- 最善の運行計画を心掛けてドライバーを陰で支えています。24時間交代制で運行管理を行っていますので常時、ドライバーへの確かなアドバイスが行えます。



(運行管理職・男性・45歳)

社長メッセージ

弊社は大正13年に創業し、今年で95周年を迎えます。誠実な企業活動を通じてグループ全社員とその家族の幸福を求め、永続的に社会貢献できる価値ある元気企業体を目指しています。また、地元雇用を大切に、魅力ある会社づくりに取り組み、八代地域のさらなる活性化に貢献してまいります。

発見 ✨ 元気印の会社 ✨ 11)

今月の元気印の会社は経済産業省の地域経済牽引企業に選定され、県のブライツ企業に認定された「松木運輸」です。



《会社概要》

松木運輸 株式会社

代表取締役社長 松木喜一

所在地 八代市新港町4丁目5-5

☎ 37-3145

HP <https://matsuki-unyu.co.jp/>

従業員数 145人

事業内容 貨物自動車運送事業、港湾荷役・運送事業、通関業、船舶代理店業、貨物運送取扱事業、第二種貨物利用運送事業、産業廃棄物収集・運搬業

